

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

石川県小松市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	11億1509万円
うち令和7年度 交付決定額	7億7000万円（69%）
うち令和8年度 交付決定額	1億3540万円（12%）
残額	2億0969万円（19%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆プレミアム商品券発行事業 事業費：13億7,550万円 ※食料品特別加算を活用

食料品や日用品等の物価高に直面する生活者を支援するため、プレミアム率50%の商品券を発行。
商品券は2種類で、

- ・ 1冊1,000円×15枚の15,000円分の商品券を10,000円で販売
- ・ 1冊1,000円×3枚の3,000円分の商品券を2,000円で販売

◆自治体マイナポイント事業 事業費：2億8,200万円

原材料費の上昇、円安による物価上昇が続く中、若者から高齢者まで幅広い世代の市民生活を支援するため、自治体マイナポイント事業を実施。
5,000円相当の小松市独自のマイナポイントを申請者の電子マネーなどのキャッシュレス決済サービスに付与。
対象者は16歳以上（平成23年4月1日以前に生まれた方）の市民の方。

◆水道基本料金・メーター使用料減免事業 事業費：5,840万円

市内の水道契約者（住民・事業者※）を対象に、令和8年3月～6月検針分の4か月間の水道料金の基本料金及びメーター使用料を減免。
※県で実施する水道基本料金無償化の対象外となる、口径30ミリ以上の契約者を対象

◆下水道使用料金減免事業 事業費：4,500万円

市内の公共下水道の利用者を対象に、令和8年9月～令和9年2月検針分の6か月間について、下水道事業の経営安定に向けた下水道使用料の改定に伴う上昇分の約50%を減免。

◆高齢者予防接種事業 事業費：3,200万円

物価高の影響を受けやすい高齢者に対し、家計への支援と予防接種の受診率向上による健康増進を図るため、予防接種の自己負担額軽減への助成を実施。
対象者：65歳以上または60歳以上～65歳未満で、厚生労働省令で定めた心臓病等で著しい支障を有する市民の方。
対象となる予防接種及び助成額：インフルエンザ定期接種（400円）及び新型コロナウイルスワクチン定期接種（2,600円）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当